

事業所名

EARTH ROOM 児童発達支援

支援プログラム (参考様式)

作成日

R7

年

2

月

5

日

法人(事業所)理念	子ども達が明るい未来へ羽ばたいて行ける社会の実現を目指します						
支援方針	子ども達の【こころ】と【からだ】の成長を促し、自分らしく生きていくための【ちから】を育みます						
営業時間	9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり	
支援内容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達の健康状態を把握し、支援員みんな共有することで迅速に適宜対応しています。 作業療法を通して手先の使い方や力の使い方を学び、食具を使用して食事ができるようになる等の基本的な生活スキルの獲得を目指した支援を行います。 1日のスケジュールを明確化し、次の行動を見据えた準備や排泄誘導などを行います。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 毎日、様々なイベントを企画しており楽しく体を動かすことで基本運動能力の向上と成長に必要な筋力を養うとともに脳の活性化にも繋げていきます。 折り紙、ハサミ、スライム、粘土等の活動を通して手先の機能向上と感覚の認知形成を行います。 ダンス教室やリズム遊びなどを多く展開し、視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分に育む支援を行います。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 得意な事を伸ばし、広い視野で分野が増えるように支援します。 苦手な事を緩和・克服し、チャレンジ精神を育む支援を行います。 紐通し、型はめ、プットインなどの作業療育によるマッチングから、数量、大小、色、空間の形成概念の習得を支援します。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> オノマトペカード等を使用し、発語を促す訓練を多く取り入れます。 絵カード、ボックス、文字、サインなどを使用し、自分の思いを表出できるように児童に合わせて支援します。 集団療育にて様々な年代の児童との関わりの場を構築し、集団行動に慣れるように支援します。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 様々な体験・外出活動からTP0にあったルールの認識と経験値の獲得を目指します。 社会生活に必要な基本的なソーシャルスキルを学び身につけます。 子ども達の信頼感を育み、感情や不安に寄り添い、周囲の人たちとの安定した関係を構築・継続するための支援を行います。 					
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 家庭の状況と要求を鑑み、必要と判断した際は延長支援を行います。 こどもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭と連携してその後の支援に活かします。 				移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な移行を想定した発達の評価を行い、保護者の意向確認や情報共有を行います。 園や学校、関係機関との連携を図り支援体制を構築していきます。 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 園や相談支援事業所、市区町村福祉課と密な連携を図り、必要に応じて情報共有するとともに適宜、補足支援会議を行います。 地域の行事に積極的に参加し、地域と子ども達の暖かな【心】を育みます 				職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修を積極的に参加することで専門的なスキルとインクルーシブな考え方の獲得に繋げ、内部研修や勉強会を実施し特性に応じた対応など職員の資質向上に努めていきます。 	
主な行事等	随時/家庭科療育・運動療育・音楽療育・絵画療育 季節行事⇒春/お花見 夏/プール・夏祭り 秋/ハロウィンパーティー・遠足 冬/クリスマス会・餅つき その他/農業体験・工場見学・職業体験・避難訓練・お誕生日会						